

# UNITAS



SPECIAL ISSUE

## 立命館アジア太平洋大学 開学を迎えるにあたって



立命館副総長・立命館アジア太平洋大学長 坂本和一

第5次長期計画の基幹事業であり、学園創始130年・学園創立100周年記念事業であります立命館アジア太平洋大学（APU）は、昨年末に文部大臣の設置認可を得て、本年4月に開学する運びとなりました。ここに至りますまでの学園関係者の皆様方のご尽力に、厚く御礼申し上げます。

1994年度の「新21世紀学園構想委員会」における検討以来、立命館学園は、APUを我が国では先例のない本格的な国際大学として創設するという基本理念の下に、総力を上げて取り組みを進めてきました。とりわけ、全学生の50%、毎年400名の留学生を受け入れるという根幹の構想につきましては、全学の英知を賜り、また国外活動における具体的なご協力をいただく中で、確実な見通しをもつに至っています。さらに、新しい大学の創設を国内外の社会的な支援の中で推進して参りましたことも、21世紀における学園創造のうえで貴重な財産となりました。

建物施設も完成し、本年1月より新キャンパスでの勤務を開始することとなりました。学園関係者はもちろんのこと、社会的にも大きな期待の中でAPUは開学します。APUは、4月以降の教育・研究を通じて国際的人材の育成に邁進いたします。APUに赴任する教職員は一致団結して、万全の体制で第1期生を迎えるための準備を進めて参りますので、今後ともご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



### C棟—ミレニアムホール



立命館アジア太平洋大学と地域、そして世界との接点として利用するホール棟です。

### E棟—スチューデントユニオン



学生が集い交流するゆとりある空間とします。1階は、800席の大食堂、購買関係の施設を設置します。2階は、学生団体（サークル等）の執務スペースを中央部に配置し、学生ラウンジ・アミューズメントスペース・スタジオ・音楽練習場・和室等を設置します。また、学生のさまざまな自主的な活動の発表・展示、あるいは交流パーティ等に対応可能な多目的ホールを併設します。

### A棟—本部棟



研究棟とともにキャンパス入口部分に左右対称に配置する立命館アジア太平洋大学のシンボル的施設です。大学の運営本部であるとともに、学習や学生生活を支援するオフィス・会議場・会議室・多目的スペース等も配置します。

### B棟—研究棟



教員の個人研究室、そして学生と教員の共同研究や交流の場として「ゼミ・プロジェクト室」を配置します。また、1階には「アジア太平洋研究センター」「言語教育センター」、そして学生の夢をサポートする「キャリアセンター」を置きます。

### F棟—教室棟



100～300名の中規模教室と30～50名小規模教室および一部の個人研究室を組み合わせた施設で、主に講義・演習で利用します。また、学生同士の言語の学び合い、コミュニケーションの場として「多言語ラウンジ」を、学生間の交流および学習準備の場として「学習準備コーナー」を設置します。

### D棟—メディアセンター



コンピューターを設備した教育・学習の拠点であり、図書館機能を備えた施設です。1階にはアドバイザリー・コミッティの方々の図書等を揃えたアドバイザリー・コミッティ・ライブラリーを設置します。また、24時間アクセス可能な「マルチメディアルーム」も併設します。

### APハウス

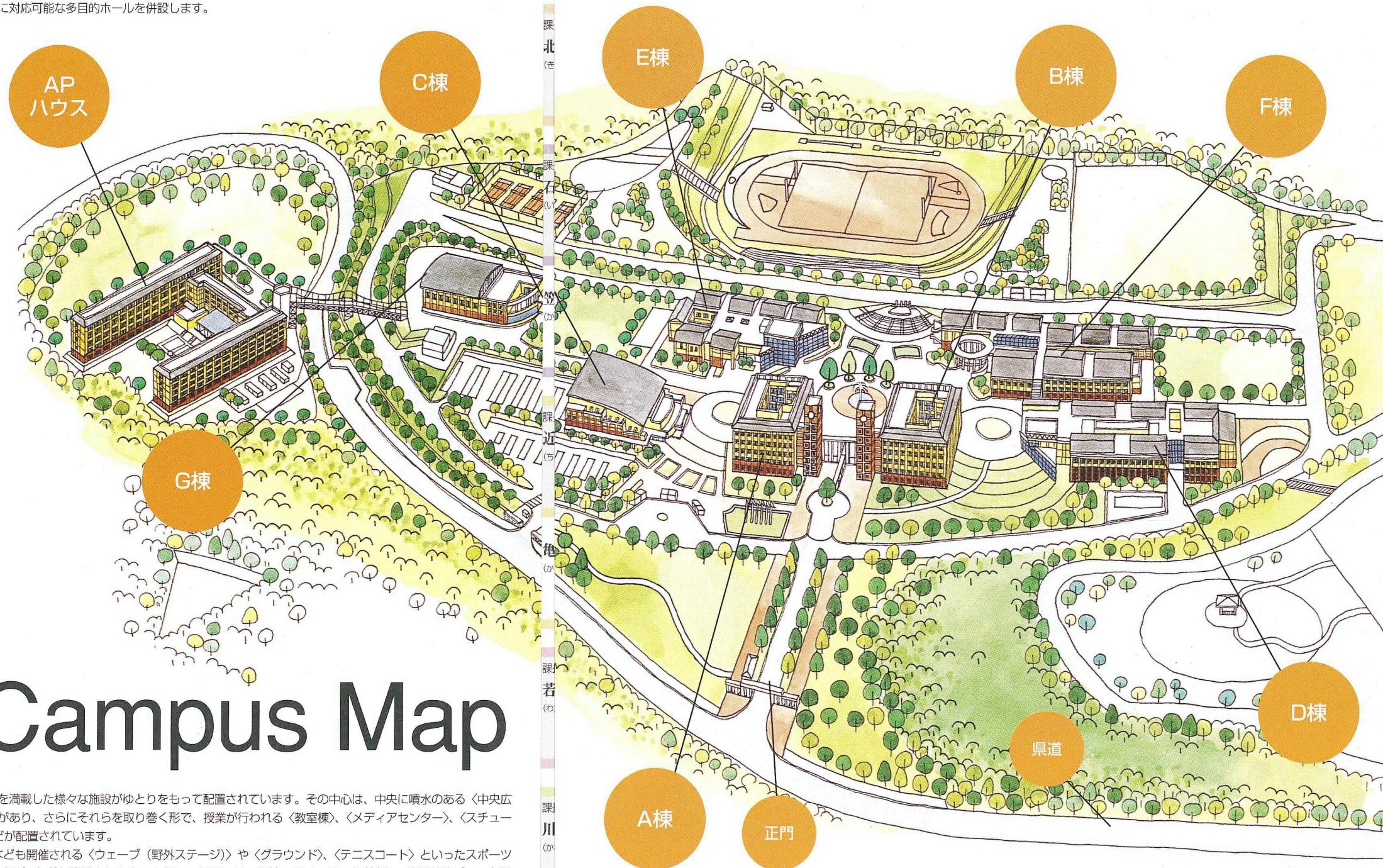


留学生と国内学生の“交流と成長の場”として重要な意味を持った居住施設です。1回生の留学生と一部の日本人学生が生活します。一部にセミナーハウスとしての機能をもたらせるほか、海外協定校の交換留学生および立命館学園の学生交流などの臨時宿泊、短期・中期滞在にも対応します。

### G棟—体育館



国際試合にも対応できるアリーナと、フィットネスルームを配置、スポーツを通じたキャンパスコミュニケーションを高める役割を担います。



# APU Campus Map

敷地面積は41.6ヘクタール。キャンパスには最新の設備を満載した様々な施設がゆとりをもって配置されています。その中心は、中央に噴水のある〈中央広場〉。中央広場をはさんで左右に〈本部棟〉と〈研究棟〉があり、さらにそれらを取り巻く形で、授業が行われる〈教室棟〉、〈メディアセンター〉、〈スチューデント・ユニオン〉、〈体育館〉、〈ミレニアム・ホール〉などが配置されています。

また、大分県や別府市の地元とタイアップしたイベントなども開催される〈ウェーブ（野外ステージ）〉や〈グラウンド〉、〈テニスコート〉といったスポーツ施設、言語や文化の異なる学生が共同生活を送る〈APハウス〉なども建設されます。さらに、APUでは、環境・アメニティを考慮し、貴重植物ゾーンを設けるなど自然との調和を図っています。

# 立命館アジア太平洋大学教職員紹介



**■ アジア太平洋学部**

学部長 <b>鈴木 緑子</b> (すずき・いとこ)		助教授 <b>石井 由香</b> (いしい・ゆか)	
教授 <b>大橋 克洋</b> (おおはし・かつひろ)		教授 <b>金丸 裕一</b> (かなまる・ゆういち)	
教授 <b>小方 昌勝</b> (おがた・まさかつ)		教授 <b>中西 一正</b> (なかにし・いっせい)	
教授 <b>木村 一信</b> (きむら・かずあき)		助教授 <b>荒川 宜三</b> (あらかわ・よしざう)	
教授 <b>伸上 健一</b> (のなかみ・けんいち)		助教授 <b>永松 利文</b> (ながまつ・としみ)	
教授 <b>山本 富美子</b> (やまもと・ふみこ)		教授 <b>汪 正仁</b> (WANG Mariner)	
教授 <b>劉 容菁(慧眞)</b> (Liu Jung-Ching)		教授 <b>宇根谷 孝子</b> (うねたに・たかこ)	
教授 <b>慈道 裕治</b> (じどう・ゆうじ)		助教授 <b>Hary Gunarto</b>	
教授 <b>高元 昭絃</b> (たかもと・あきひる)		講師 <b>Marylin Low</b>	
教授 <b>小竹 裕一</b> (こたけ・ゆういち)		教授 <b>李 亞兵</b> (LI Ya-Bing)	
教授 <b>堀田 牧太郎</b> (ほった・まきたろう)		講師 <b>山浦 雄三</b> (やまうら・ゆうぞう)	
教授 <b>A. Mani</b>		講師 <b>Richard Franklin Berwick</b>	
国際社会学		英語	

**■ アジア太平洋マネジメント学部**

学部長 <b>近藤 健彦</b> (こんどう・たけひこ)		助教授 <b>肥塚 浩</b> (こえづか・ひろし)	
助教授 <b>金丸 裕一</b> (かなまる・ゆういち)		助教授 <b>中西 一正</b> (なかにし・いっせい)	
教授 <b>荒川 宜三</b> (あらかわ・よしざう)		教授 <b>汪 正仁</b> (WANG Mariner)	
助教授 <b>永松 利文</b> (ながまつ・としみ)		教授 <b>宇根谷 孝子</b> (うねたに・たかこ)	
助教授 <b>山本 富美子</b> (やまもと・ふみこ)		助教授 <b>劉 容菁(慧眞)</b> (Liu Jung-Ching)	
教授 <b>牧田 正裕</b>		教授 <b>慈道 裕治</b> (じどう・ゆうじ)	
教授 <b>高元 昭絃</b> (たかもと・あきひる)		講師 <b>Marylin Low</b>	
教授 <b>小竹 裕一</b> (こたけ・ゆういち)		教授 <b>李 亞兵</b> (LI Ya-Bing)	
教授 <b>山浦 雄三</b> (やまうら・ゆうぞう)		教授 <b>Richard Franklin Berwick</b>	
国際マーケティング論		情報処理論	

◆

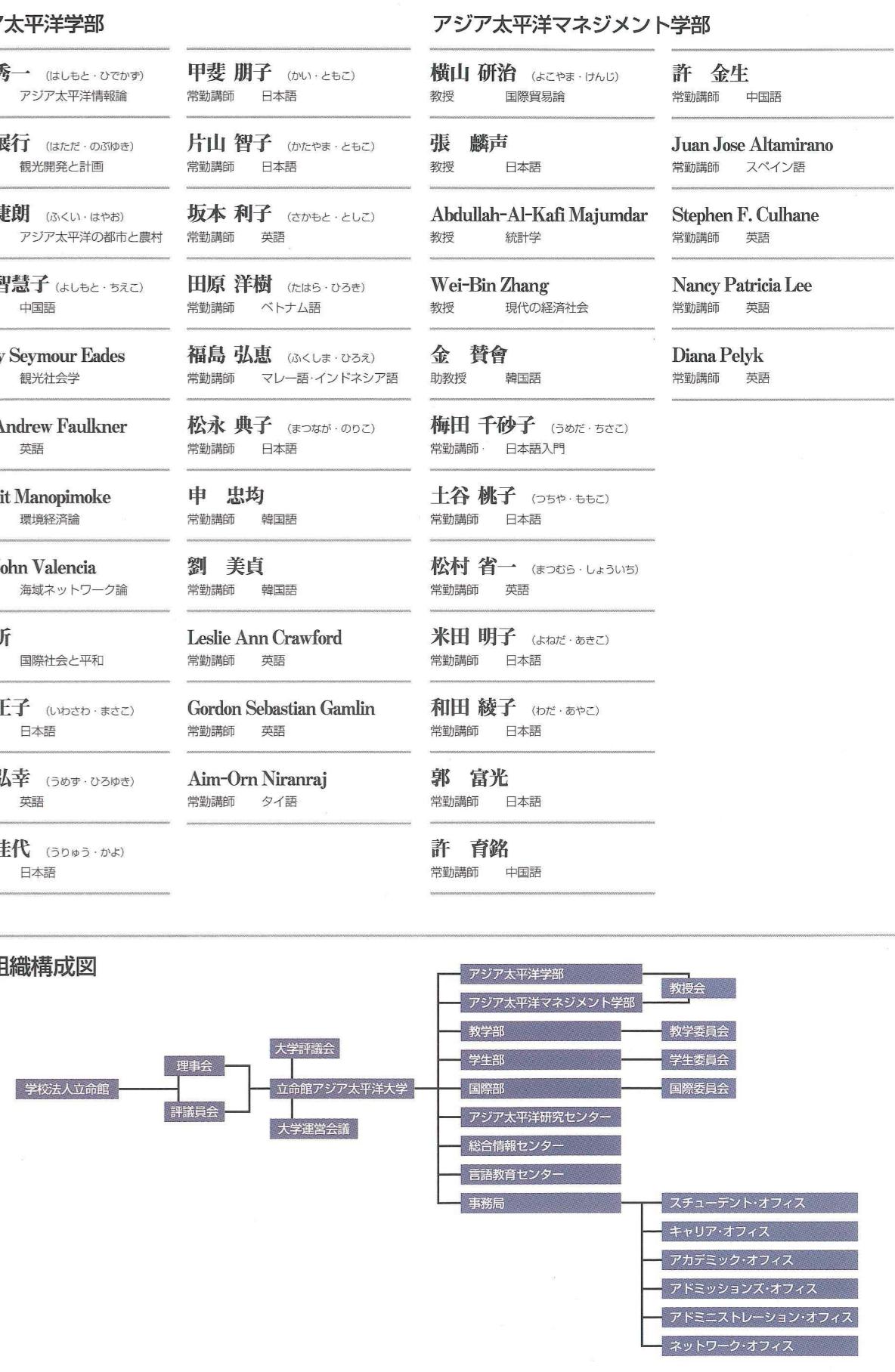
2000年3月1日着任予定の教員は右表をご参照下さい。

## ● 立命館アジア太平洋大学事務局

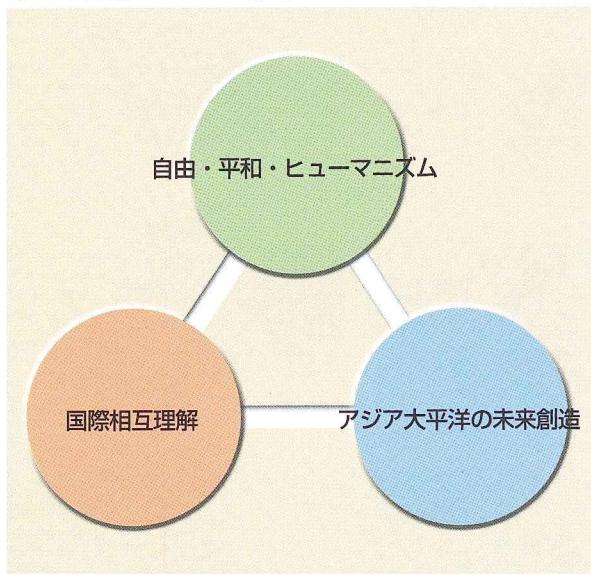
事務局長 <b>澤田 功</b> (さわだ・いさお)	
事務局次長 <b>大島 英穂</b> (おおしま・ひでほ)	

スチューデント・オフィス	課長 <b>今村 正治</b> (いまむら・まさはる)	課長補佐 <b>村田 陽一</b> (むらた・よういち)	課長補佐 <b>大屋 仁美</b> (おおや・ひとみ)	課長補佐 <b>黄 力游</b> (HANG Li-You)	
学生生活、課外活動、奨学生、健康管理 APハウス、学生生活教育					
幸松 佐智子 (こうまつ・さちこ)		守末 恵 (もりすえ・めぐみ)		安福 裕一郎 (やすふく・ゆういちろう)	
山下 啓祐 (やました・けいすけ)					

## ● 2000年3月1日着任予定教員

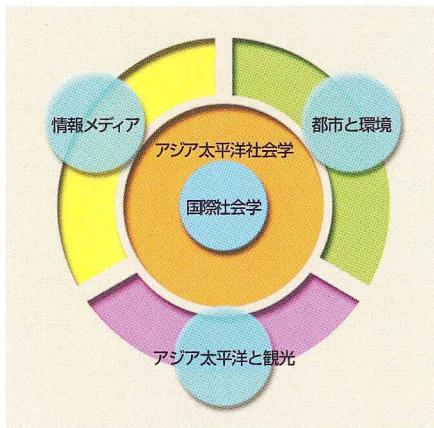


## ●立命館アジア太平洋大学の理念



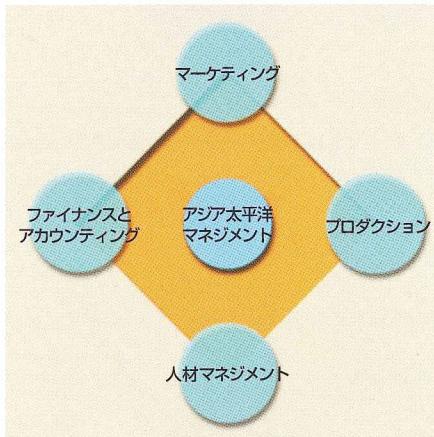
立命館アジア太平洋大学(APU)の開学にあたって、その建学の精神となる理念が発表されました。APUの理念は「自由・平和・ヒューマニズム」を基調とし、その具体的な目標として、新しいアジア太平洋学の創出を通じてアジア太平洋地域の「国際相互理解」を促進し、政治・経済・経営・地域社会などの諸分野においてアジア太平洋の未来創造のために貢献できる人材を育成することを掲げています。

## ●アジア太平洋学部 学部構成(定員400名)

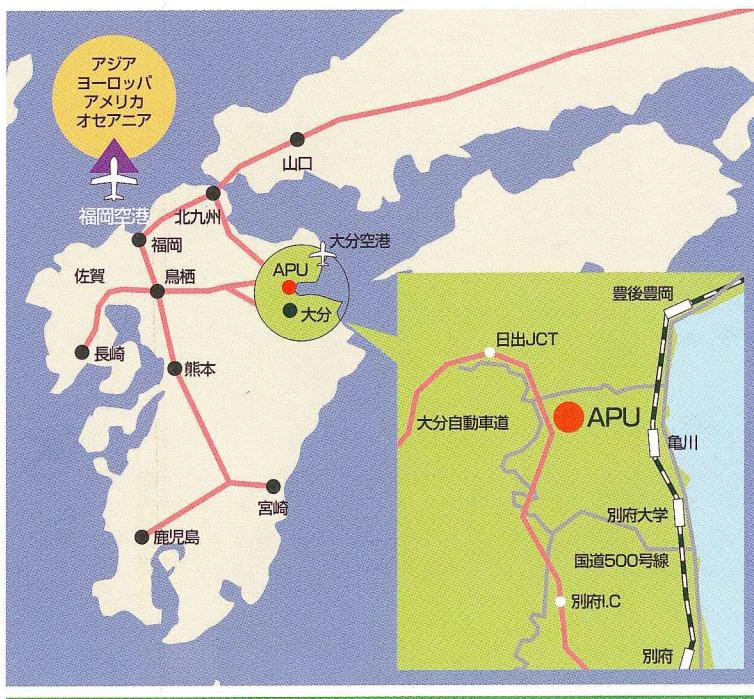


アジア太平洋学部では、広大なアジア太平洋地域の多様な文化、歴史、社会事情や自然環境などに関する基礎知識と、英語ならびにアジア太平洋地域の言語を理解し、駆使できる能力を核として、「都市と環境」「アジア太平洋と観光」「情報メディア」といった分野の専門知識の習得を目指します。

## ●アジア太平洋マネジメント学部 学部構成(定員400名)



アジア太平洋地域のビジネス社会では、新しい価値創造の担い手が求められています。この地域の多文化環境を最大限に活かし、マネジメントの主峰を身につけ、国際ビジネスの最前線で活躍できる戦略的思考を備えたプロとしての人材を育成します。



## オフィス電話番号一覧

### ■スチューデント・オフィス

TEL : 0977-78-1124  
FAX : 0977-78-1125

### ■キャリア・オフィス

TEL : 0977-78-1128  
FAX : 0977-78-1129

### ■アカデミック・オフィス

TEL : 0977-78-1122  
FAX : 0977-78-1123

### ■アドミッションズ・オフィス

TEL : 0977-78-1120  
FAX : 0977-78-1121

### ■アドミニストレーション・オフィス

TEL : 0977-78-1112  
FAX : 0977-78-1113

### ■ネットワーク・オフィス

TEL : 0977-78-1114  
FAX : 0977-78-1113

住所: 〒874-8577 大分県別府市十文字原1丁目1番